

新聞〇B 九条の会

2026年1月29日 第158号 【部内資料】

〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目17番17号 井門本郷ビル6F
新聞労連気付 TEL 03(5842)2201 FAX 03(5842)2250
(郵便振替口座) 新聞OB「九条の会」00130-0-334661

第九条① 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、國權の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。國の交戦権は、これを認めない。

高市政権と憲法9条の行方

2025「望年のタベ」

新聞OB「九条の会」では12月10日午後2時から小石川後楽園「涵徳亭」で会員会友16人が参加して2025年「望年の夕べ」を開催。講師に元新聞労連委員長でJCJ代表委員の藤森研さんを招き「高市早苗政権と憲法の行方」について語つてもらいました。



の心意気で頑張りましょう。
1年の短命で終わつた石破政権を引き継ぎ、初の女性首相として華々しくデビュ－した高市早苗首相は連立が変わつたことへの信任を得たいとし、国会冒頭での衆院解散の虚に打つて出ました。議員としてわずか1年4か月、大義無き「自己都合解散」に翻弄され再び選挙戦に挑むことに。厳冬のなか700億円もの血税を使い高市人気にすがる自維政権に厳しい審判を下しましょう。

日本政府は台湾の帰属先について「発言する立場がない」と公式見解で態度を明確にしています。対中国との関係についてもアメリカからも見放され最悪の事態と言えます。

ろうとせず、躊躇し国民党を奈落の底に突き落とそうとしています。今回の衆院選で政治の大転換をはたしました。いつか来た道にならぬよう、平和で安心して暮らせる社会の実現を目指して頑張る決意を込め、念頭の挨拶といったし

新聞OB「九条の会」のみなさん明けましておめでとうございます。お元気で新年を迎えたことと思います。

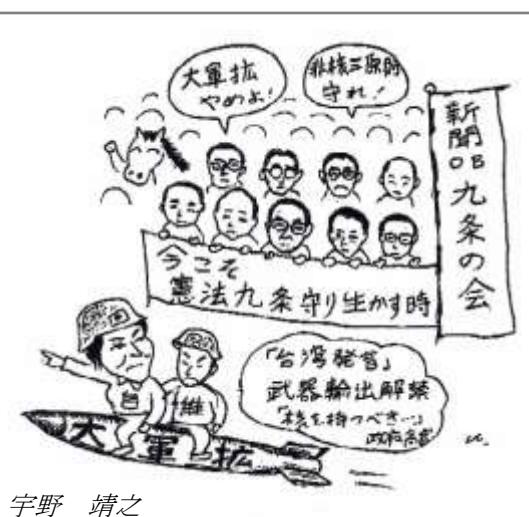
最近、よる年波には逆らえず、身体もあちこちガタがきて薬を手放せない状態ですが頑張り抜きましょう。

今年の干支は丙午（ひのえうま）60年に1度なんですね。新しい挑戦と変化「情熱的と行動」パワフルの意味合いがあるようです。憲法改正、改悪の動きが活発化しています。憲法を守り生かす闘

ダム宣言受諾、1972年
日中共同声明で随一の合法
政府として承認しており台
湾の領有権、請求権を放棄
しています。

卷之二

昨年の国会論戰で立憲民主両議員の質問に對し「台灣有事は存立危機事態」との發言は官僚の答弁書にも無い。首相自身の發言で對中國との關係を最惡のものとしています。日台との歴史は古く日清戦争の植民地時代を



暮らしに安心 外交で平和を
政治の大転換をはたしましょう

高市発言は間違い (藤森講演1面からの続)

そんな矢先の11月7日の衆院予算委員会で高市首相は台湾有事が集団的自衛権行使が可能になる「存立危機事態となり得る」と明言しました。この発言が中国政府を刺激「台湾は中国領土の一部である」として反論。さらには中国国民には日本への渡航制限を呼びかけるなど国際問題に発展しています。

私が思うに「台湾有事発言」には日本の集団的自衛権は発生しません。高市発言は間違いなのですから撤回すればよいのですが、いまだに撤回していません。

一方、高市新政権について、世論調査によると8割の国民が高市首相を応援しています。ある人

は「日本の夜明け」とも持ち上げています。国会では9条改憲派が多数を占めていますが、3分の2には不足しています。国家予算を見れば軍事費倍増、安保3文書改定、非核3原則もどうなるか心配です。

各政黨の憲法改正への賛否も明らかにしましょ
う。いろんな意見があります。憲法改正といえど
も何を変えるのか。憲法学者・長谷部恭男教授が
言うように「どの部分を明記すべきか」明らかに
する必要があります。

世界の先人はいろいろ語っています。日本は戦後80年、平和国家を護っています。「平和と民主主義」——高市首相の持論は押しつけ憲法と言っています。世界では軍隊のない国が20か国あります。その中で中南米のコスタリカには軍隊はありません。非武装を護っています。

ブレーキ役だつた公明が抜け維新が新たに加わつた暴走内閣。憲法9条の「専守防衛」が崩れてきています。「安保3文書」を取り上げても“持ち入ませず”は否定できません。駐留米軍が存在する以上平和国家は変質されられているのです。武器輸出はどうか。世界の9割が安保理事国であり、アフリカへ武器を輸出し

戦争違法化の道のり

自民と歩をともに進め
る維新は自身の構えで議員削減の方向です。定数削減は今国会は継続審議となるようですが、議員定数が削減されれば少數政党は切り捨てとなり大政党が有利となります。ここで高市首相は平和主義を崩そうとしているのです。

国民の世論がどのように出るか。国会解散はあるのか。次期国政選挙はいつになるのか。国民党が気になるところでまとめにはいります。

法改正問題について主張をまとめました。 部数の大小はあります
が「護憲」「改憲」あるいは「護
憲的論憲」「改憲的論憲」い
ろんな主張が読み取れます。
是非参考にしてください。

藤森さんの講演の後には
参加した皆さんから活発な
意見が寄せられました。



講演会の後は記念撮影＆懇親会へ



「ナポリを見て死ね」という言葉がある。終活の目玉商品としてどうしてもナポリへ行かねばならないという強い信念を持つに至った。今から11年前のことである。私は早速、旅行社たびせん・つなぐに相談して「お仲間で行く陽光輝くイタリア南部11日間」なるツアーを企画。お仲間を誘つたら13人が応じてくれた。新聞OB会関係では岩田健一(毎日)、平沼晃(東京)、浅見寛(会友)の3人、他に東電関係、出

添乗員の荒井江梨香さん。うちの女房は13時間ないという強い信念を持つに至った。今から11年前のことである。私は早速、旅行社たびせん・つなぐに相談して「お仲間で行く陽光輝くイタリア南部11日間」なるツアーを企画。お仲間を誘つたら13人が応じてくれた。新聞OB会関係では岩田健一(毎日)、平沼晃(東京)、浅見寛(会友)の3人、他に東電関係、出

絶景のイタリア・アマルフィ海岸

老来老(朗)話

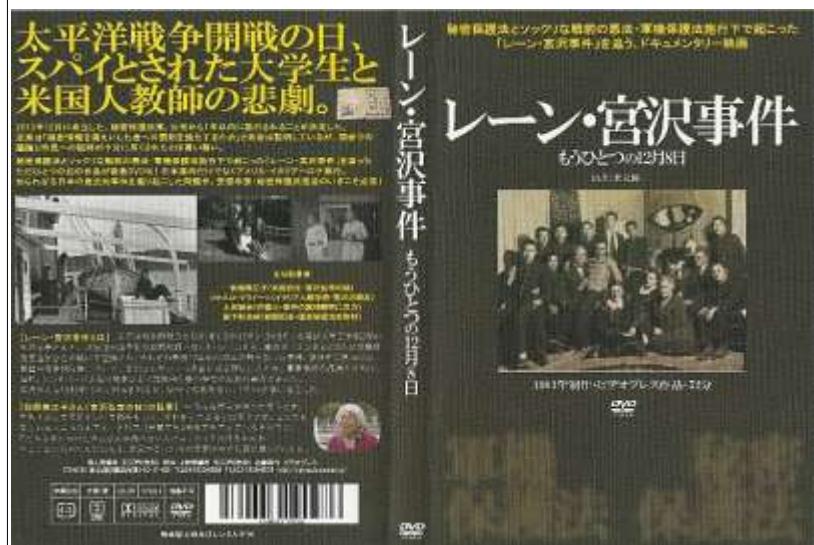
戸塚 章介

はこれまでとことん歩き疲れた。足下が極端に悪い。右足に違和感を覚え靴のつま先を見たら見事に靴底が剥がれてぱくぱく。とりあえず輪ゴムで押さえる(ホテルに帰ってからセロテープで応急修理をした)。世界遺産の古代遺跡はもうたくさんだ。夕食はサンタルチア航空で成田を発つた。

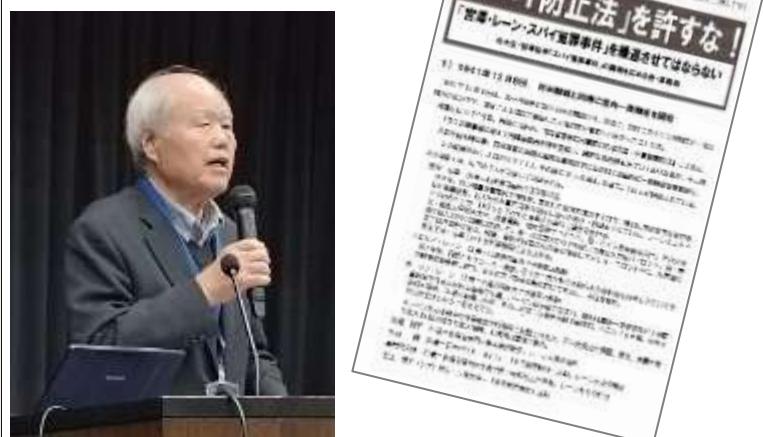
アーチ

映画『レーン・宮沢事件—もうひとつの12月8日』 「スパイ防止法」策動粉碎のために鑑賞を

福島 清



DVDは3000円で頒布中（上映会OK）ビデオプレスまで。



『レーン・宮沢事件』——もうひとつの12月8日の上映会が都内で2回開催された。13日、文京区民センターで150人が参加して開催されたのが「第85回憲法を考える映画の会」。初めて知った会だが2013年から継続して3年、2013年、2019年にもこの映画を上映。「映画・日本国憲法」——9条を抱きしめて「東京裁判」などの映画上映を続けていた。国分寺に事務所をおく組

織で、配布された16頁の資料は充実している。「憲法を考える会」で検索すると活動内容が分かる。

16日、参議院議員会館講堂で120人が参加して「第3回スペイ防歟法を考える市民と超党派議員の勉強会」が開催された。映画上映の前で、社民、立憲民主、れいわ、共産の国会議員が『スペイ防止法』の危険性について訴えた。

映画上映の後、「解説」を要請されたので、「宮澤・レーン・スペイ冤罪事件」を引き起こした戦前の「スペイ防止法」について10分ほど発言した。国民弾圧法規はどん

映画「レーン・宮沢事件」は、1993年、ビデオプレス社が制作。冒頭にいち早く上宮澤・レーン・スペイ冤罪事件を取り上げ、「ある北大生の受難」—国家秘密法の爪痕—

スペイ冤罪事件を繰り返させてはならない！ 国会内で『レーン・宮沢事件』上映会

を出版した上田誠吉弁護士が登場。朝日新聞に「スパイ防止法つてなんだ」連載記事を書いた簗下彰治朗記者、宮澤弘幸の妹・秋間美江子さんら関係者が次々と登場する。

www.labornet.jp (c)
2025/1216hokoku

www.labornet.jp.org/news/

んが、「官邸前集会には多くの市民が集まっている一方、SNS上では、明日にも戦争が始まるようなデマ宣伝が酷い。これまで

イ冤罪事件を繰り返させなければならない」と題した資料を配布して10分ほど訴えた（久しぶりに大勢の前での発言だったの

最後に海渡
雄一弁護士
が、詳細な資料を基に、国民党と民主党と参政党が「スピードイ防止法」を国会に提案した今、「スピードイ防止法に反対する運動を緊急に構築しよう！」と訴えた。

でどこまで伝わったかは
？）。事件の解説をした筆者

言などは貴重だ。
この映画のDVDは、ビ
デオプレス社（03-35

「ない事態だ」と危機感を訴えた。

新聞OB「九条の会」活動報告（2025年度）

新聞OB 「九条の会」は2005年3月3日幹事会をスタートし今年、結成20周年の節目を迎えました。記念の取り組みについて今後の幹事会で議論していきます。

会報は幹事会と会員・賛同者を結ぶ交流の場として皆さんからの積極的なご意見をお待ちしています。会報発行と緒行動は以下の通りです。

◆会報発行

1月 28日	第 151 号	4 ページ
3月 3日	第 152 号	6 ページ
5月 26日	第 153 号	6 ページ
6月 24日	第 154 号	2 ページ
8月 26日	第 155 号	4 ページ
10月 16日	第 156 号	4 ページ
11月 6日	第 157 号	2 ページ

◆諸活動

▼活動
2月 8日 九条の会東京連絡会(文京区民センター)
5月 3日 憲法大集会(有明防災公園)15人。
11月 3日 国会前集会 8人。
12月 10日 「望年の夕べ」 16人。

◆会員・カンパの件

会員・賛同者は現在 153 名。財政は今期 2 年ぶりにカンパ支援要請をしました。64 人から総額 35 万円を超えるカンパが寄せられています。ありがとうございました。会計報告は上記右のようになっております。(事務局長・山口文昭)

2025年度会計報告 (2025年1月～12月31日)

（5面からの続き）
まだ腰の痛みが続いて
います。 窪添 秀郎（元共同）

ひと言

収 入			
項目	予算	決算	摘要
繰越金	157, 411		24年度繰越金
カンパ		344, 976	
カンパ		15, 000	
合計		517, 387	

支 出			
項目	予算	決算	摘要
印刷代		14,295	新聞労連へ
郵送料		118,810	会報の発送など
事務費		89,435	インク代など
賛同金		6,000	9条の会東京連絡会
合計		228,540	
繰越金		288,847	26年度へ繰越

三等国となつたアメリカ
大統領。トランプ米大統領
がベネズエラのニコラス・
マドウロ大統領を力で拘
束。犯罪者として米国の裁
判にかけている。国際法か
らいつても一国の大統領を

大澤 保男（元共同）

トランプは「大統領として平和を希求している」とは言つてゐるもの、行つてゐることは野蛮で手法にはギヤップを感じてならない。民主主義国家アメリカは平和国家をかなぐり捨て、野蛮国家になり下がつたとしか言いようがないようを感じる。

拉致するために戦闘機 150機を投入、空港まで破壊するということが許されることはなか。明らかに他国を侵略したことになるのではない。民主主義国家として世界をリードしてきたアメリカだつたが、最近の特朗普の手法を見るにつけ、戦争する国へと誘導しているように感じてならない。

訃報

カンパのお礼

新会員紹介

工 藤 藤
田 森 森
研さん（元朝日）
進一さん（元日刊）

藤森 研さん（元朝日）
10000円
ありがとうございます

大越孝一さん(元読売新聞記者)。昨年12月18日に亡くなられました。87歳。謹んでお悔やみ申し上げます。

「新」小戰前

「新しい戦」
国内の軍拡・統制強化の動きがある中で、タモリさんが『徹子の部屋』で、「来年はどんな年になるか」と聞かれ、「新しい戦前になるんじやないですかね」と言いました。「新しい戦前」という言葉は、今の時代がかつての戦前と似た空気感を帶びていいことを危惧する意味で、一世を風靡（ふうび）？ しましたね。当コナーでも取り上げた記憶があります◇昨年は、戦後80年の年、高市自民、維新連立政権が発足。国民の願いや裏金問題、企業・団体献金に対しても、「あさって」の方を向き、「大軍拡」、「台湾発言」、

「明日の次の日（今日から2日後）」と「見当違い」とんでもない」「判断や方向性が誤っている」という意味もあり、「明後日（あさつて）の方向」という使い方をします◇「あさつて」関連の小話を紹介します。「紺屋（こうや）」の『あさつて』コンやの転、藍染めを業とするもの。後には一般に染物屋をいう一紺屋の仕事が天候に支配されるので、染物の仕上げが遅れがちで客の催促に対し、いつも「あさつて」と言いぬけて、あてにならないことと、転じて、約束の期限があてにならないことを「紺屋の『あさつて』」などと使います。

漢和
閑話

宇野 憲之

新年のスター
トは衆院解散・
総選挙です。な
ぜ、高市首相は
総選挙に踏み切
ったのか？ 本音は「台
湾発言」「政治とカネ」と
統一協会との癒着などス
キヤンダルまみれで、と
ても国会審議に耐えられ
ないことから支持率の高
い時に解散にうつて出た

のが真相の様です▼「老いてなお」、我々は「憲法九条」に基づく外交の力で平和な日本をつくろうとおおいに声をあげていきましたよう▼今号は「事務局長の訴え」「望年の夕べ」「スパイ防止法粉碎」「元旦の社論」「ひとこと豊富な内容です。読んだ感想をお寄せください。待つてまます。(斎藤)